



日本バイオメカニクス学会
70周年記念
未来人材育成事業

オンライン研究会

第1回 (全4回)

2026 2.25 (水) 16:00-17:30

JSB 会員限定

参加費無料

オンライン Zoom 開催

(参加申込後にオンライン URL をご案内いたします)

見えない世界の探究： スポーツにおける流体の可視化技術

コーディネーター 田中貴大 立命館大学

<< 第1回 趣旨 >>

人の身体運動をバイオメカニクスの観点から分析する際、空気抵抗などの流体特性は無視されることがほとんどです。一方、空気や水といった流体から受ける作用が大きいスポーツ(水泳、スキージャンプ、スピードスケートなど)では、動作中の流体特性を無視することが困難です。人がスポーツ動作中に流体から受ける推進力や抵抗力は、身体周りの空気・水の流れ方が変化することで生じます。流体特性を無視することが困難なスポーツを対象としている研究者たちは、さまざまな手法を用いて空気・水の流れの変化という“人の目では見ることができない世界”を可視化し、人がスポーツ中に受ける流体からの作用について理解を深めようとしています。本シンポジウムでは、スポーツ動作を対象とした流体の可視化を行っている研究者から、それぞれが用いている手法の測定・解析方法についてご講演いただきます。そして、流体の可視化技術の利点・限界点などについて講演者および聴衆の方々と議論を通じて、可視化技術を使った新たな研究アイデアや、それぞれの手法が持つ限界点の解決アイデア創出などにつなげていきたいと考えています。

プログラム

発表者

16:00-16:05	あいさつ他	
16:05-16:25	風洞実験における流れの可視化技術	鈴木功士 日本大学
16:25-16:45	水中環境における PIV 法の歩みと現状、未来への指針	中園優作 筑波大学
16:45-17:05	6年間の試行錯誤で編み出した水泳運動の CFD	田中貴大 立命館大学
17:05-17:30	ディスカッション	

参加申込

Google フォームよりお申込みください
<https://forms.gle/rW5zZ2fvhPXjchK79>



お問合せ先

日本バイオメカニクス学会事務局 info-hp@jsbweb.org

お問合せはメールにてお願いいたします

日本バイオメカニクス学会

70周年記念

未来人材育成事業

オンライン研究会

JSB 会員限定

参加費無料

開催スケジュール

全4回

日程

タイトル

コーディネーター

発表者

第1回

2026.
水 2.25
16:00-17:30

見えない世界の探究：
スポーツにおける流体の
可視化技術

田中貴大
立命館大学

鈴木功士 日本大学
中園優作 筑波大学
田中貴大 立命館大学

第2回

2026.
木 3.5
17:00-19:00

実験とシミュレーション
から探るヒトの姿勢制御
機能—加齢・障害による
変化に着目して—

工藤将馬
産業技術
総合研究所

山縣桃子 関西医科大学
工藤将馬 産業技術総合研究所
市村大輔 産業技術総合研究所

第3回

2026.
月 3.9
16:00-18:00

バイオメカニクス研究
における方法論に関する
議論

岩崎 領
阪南大学

塩谷彦人 早稲田大学
飯竹烈士 福岡大学
岩崎 領 阪南大学

第4回

2026.
木 3.26
16:00-18:00

身体運動の生成原理を問う
—ニューロメカニクスの
視点から—

萩生翔大
京都大学

船戸徹郎 電気通信大学
鈴木康之 愛知県立大学
萩生翔大 京都大学

【オンライン研究会企画趣旨】

日本バイオメカニクス学会は、2027年に創立70周年を迎えます。

この間、バイオメカニクス分野における知見は着実に拡大してきました。

その一方で専門分化が進み、バイオメカニクス全体を俯瞰的に捉えることが次第に困難になりつつあります。

俯瞰的な視座は、普遍的な法則や原理の発見に不可欠であり、今後のバイオメカニクス研究の発展においても極めて重要です。

本企画では、会員の皆様が各専門領域を基盤としつつも、領域を横断する視座を獲得することを目的として、オンライン研究会を開催いたします。

なお、本研究会は、通常のシンポジウムをよりアットホームな雰囲気とした場を想定しています。

登壇者と聴講者の隔たりをできるだけ小さくし、参加者同士の対話を通じて、新たな視座が生まれる場となることを目指します。

そのため、質疑応答・意見交換の時間を比較的長めに設定いたします。